

社会教育職員のプレゼンスとは何か

—社会教育士の実践と広報活動から考える—

2020年より社会教育士称号制度が始まり、社会教育主事養成課程・講習への関心が高まっていますが、社会教育職員あるいは社会教育士についてはまだ社会的に十分認知されている状況ではありません。そこで、第3回定例研究会では、社会教育主事や社会教育士の活動の姿を具体的な当事者の言葉で紹介するとともに、その活動が地域の活性化に果たしうる役割や価値を明らかにしていくことを目指し、今後どのように活動していけばよいのかを議論していきます。

そのため、社会教育士としてご活躍の方々、社会教育士を所管する文部科学省の担当者から、社会教育士の実践活動や政府の広報戦略についてお話しいただきます。

■日時 2022年3月13日(日) 13:30~16:00

■方法 オンライン会議 (Zoom)

■内容

1. 実践報告 「社会教育士の実践と発信活動」
時任和子 (NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク理事長)
2. 政策紹介 「社会教育士の広報政策と今後の展望」
菅原雄一郎 (文科省地域学習推進課)
3. パネルディスカッション 「社会教育職員のプレゼンスとは何か」

司会：阿比留久美 (早稲田大学准教授)・坪内一 (社養協研究担当理事)

■主催 全国社会教育職員養成研究連絡協議会

■申込み 「第3回定例研究会参加希望」と明記のうえ、下記アドレス宛に電子メールで3月6日までにご所属とお名前をお知らせください。

【問い合わせ先等】

全国社会教育職員養成研究連絡協議会事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学総合教育科学系

倉持伸江研究室内 電話/FAX042-329-7353 E-mail shayosei@outlook.com